

平成19年度浜田市決算状況をお知らせします

平成19年度の一般会計決算状況は歳入決算額が345億8,804万円（対前年度比7.6%減）、歳出決算額は343億9,377万円（対前年度比7.5%減）、翌年度へ繰り越す財源4,236万円を除いた実質収支で1億5,191万円の剰余金が生じました。平成19年度は7億5,258万円の繰上償還を行いませんでしたので、それを除くと歳出決算額は336億4,119万円（対前年比4.8%減）となり、まだ十分とは言えないまでも一定程度の歳出縮減が図れました。

歳出総額 343億9,377万円

区分	具体的な内容
総務費 41億8,226万円	庁舎の管理、徴税、選挙などに使いました。
民生費 70億7,990万円	お年寄りや障害のある人、生活保護、子育て支援などに使いました。
衛生費 34億6,977万円	ごみ処理や火葬場の維持、病気の予防、環境保全などに使いました。
農林水産業費 20億3,280万円	農業や林業、漁業の振興などに使いました。
商工費 14億7,999万円	商業や工業、観光の振興、企業誘致などに使いました。
土木費 48億6,974万円	道路や河川、公園、住宅の整備などに使いました。
消防費 10億7,440万円	消火活動、救急救命などに使いました。
教育費 27億5,653万円	小中学校、幼稚園、公民館の運営、文化財保護、生涯学習などに使いました。
公債費 67億5,221万円	借金の返済に使いました。
その他 6億9,617万円	議会の運営、勤労青少年ホームの運営などに使いました。

平成19年度に実施した事業の一例

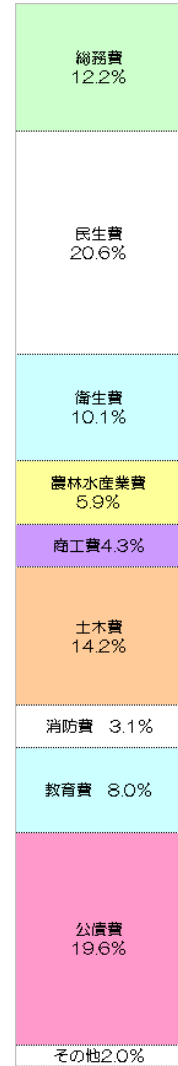


浜田駅北地区整備事業
(事業費16億591万円) 繰越明許費含む

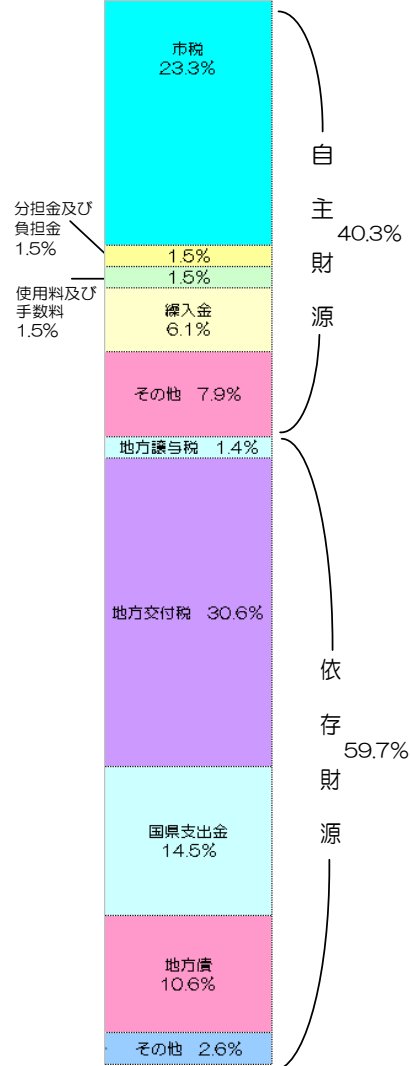


CATV整備事業
(事業費1億4,583万円)

【歳出】



【歳入】



歳入総額 345億8,804万円

区分	具体的な内容
市税 80億5,477万円	みなさんが納めた税金です。市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税などがあります。
分担金及び負担金 5億672万円	市で特定のサービスを受ける人に負担してもらったお金です。保育料、福祉施設入所負担金など。
使用料及び手数料 5億3,253万円	市の施設の使用料や、住民票等の発行手数料などです。
繰入金 21億490万円	基金（市の預金）を取り崩したり、特別会計（下段参照）から移し入れたお金です。
その他 27億3,373万円	預金利子や市の貸付けの返済金、事業受託収入などがあります。
地方譲与税 4億9,762万円	国が徴収した所得譲与税や自動車重量税などのうち、一定基準が市に配分されます。
地方交付税 105億6,528万円	市税収入の少ない市でも、市民に一定水準のサービスが行えるよう、国から支払われるお金です。所得税や法人税、消費税、酒税等を配分しています。
国県支出金 50億1,079万円	市が行なう事業に対し、国や県が補助したり負担するお金です。
地方債 36億7,890万円	多額の経費がかかる事業（道路や学校建設など）を行なうために、国や銀行から借りたお金です。
その他 9億280万円	地方消費税交付金、交通安全対策特別交付金、地方特例交付金、自動車取得税交付金、配当割交付金などがあります。

※1自主財源：浜田市が自らの権限で調達できる収入のことです。
 ※2依存財源：国や県により交付されたり、割り当てられたりする収入や政府、銀行等から借り入れた収入のことです。

歳入歳出差引額 + 1億9,427万円

内訳
 ・翌年度繰越金 4,236万円…平成20年度に延長して行なう事業に充てられます。
 ・剰余金 1億5,191万円…「財政調整基金」に積立を行います。

浜田さん家の家計簿を見てみましょう!!

決算額（一般会計）を10,000分の1にして12で割り、1カ月分の家計簿風にしてみると…



支出	市の性質別区分	金額	収入	市の性質別区分	金額
食費	人件費	5万2千円	給料	市税	6万7千円
光熱水費、日用雑貨代	物件費	3万1千円	家賃収入	使用料及び手数料等	3万円
医療費、保育料など	扶助費	3万7千円	預金の取り崩し	繰入金	1万8千円
ローンの返済金	公債費	5万6千円	親からの援助	地方交付税、地方譲与税等	10万円
子供への仕送り	繰出金	2万5千円	兄弟からの援助	国県支出金	4万2千円
家の増築費、新車購入	普通建設費、災害復旧費	5万2千円	借金	地方債	3万1千円
町内会費、ご祝儀等	補助費等	2万円			
定期預金	積立金	4千円			
家や車の修理代、友人へ貸したお金	維持補修費、貸付金	9千円			
支出合計		28万6千円	収入合計		28万8千円

毎月約2千円の黒字でしたので1年で約2万4千円貯まりました。
『財政調整基金』銀行に預金することになります。

浜田市の会計には、一般会計の他、特定の収入で支出を賄う特別会計が12あります。また、地方公営企業法の適用を受け、独立採算制を原則とした水道事業、工業用水道事業の公営企業会計があります。

■公営企業会計 (単位：千円)

会計名	歳入	歳出	
水道事業	収益的収支	980,920	938,095
	資本的収支	886,808	1,819,356
工業用水道事業	収益的収支	102,976	91,952
	資本的収支	8,892	8,892

■特別会計 (単位：千円)

会計名	歳入	歳出	
国民健康保険	事業勘定	7,248,164	7,169,265
	直診勘定	255,268	255,268
駐車場事業	60,876	60,133	
住宅新築資金等貸付事業	2,351	2,351	
公設水産物仲買売場	21,660	20,385	
老人保健医療事業	7,977,444	8,055,562	
公共用地先行取得事業	26,259	26,259	
国民宿舎事業	78,832	78,832	
公共下水道事業	703,323	703,268	
農業集落排水事業	1,331,044	1,330,863	
漁業集落排水事業	61,720	61,675	
生活排水処理事業	78,303	78,303	
簡易水道事業	1,773,376	1,770,237	